

学校だより 本郷

令和3年(2021)12月号
松本市立本郷小学校

終業式の校長講話

全校のみなさん、おはようございます。 今日で二学期が終わりになりますね。

この二学期は84日間ありました。振り返れば、様々な行事がありましたね。今、2年生と6年生の4人のお友達からも二学期を振り返って、頑張ったこと、そして、三学期に向けて頑張りたいことを色々と発表してもらいました。どのお友達も、とても素敵な素晴らしい発表でしたね。

さて、今日のお話に入ります。私が子どもの頃、母親に「誰も見ていなくても、お天道様がみているよ」という言葉を度々聞かされました。小学生だった私は、この話を聞いてから、毎日の犬の散歩を適当に終わらせるのではなく、お天道様がいつも見ているから、しっかりやらなくちゃと考えを改めて、歩きながら振り返る犬の顔とお天道様を見ながら、真面目に時間をかけて散歩するようになったことを今でも覚えています。

この「お天道様」とは太陽のことを指しますが、神様に置き換えられることもあります。「たとえ誰も見ていなくても、空の上の太陽はあなたの行動を見ているよ」「どんな時でも神様が見ているよ」ということです。例えば、誰も見ていないからと掃除の雑巾がけをさぼってしまったり、誰も見ていないからと上履きのまま、校舎の外に出てしまったりしたことが今までありませんでしたか。こんな時、「お天道様は見えていますよ。だから、悪いことはしてはいけませんよ」という教えです。

この言葉は善いことにも使われます。善い行いをするとき、誰も見ていなくてもお天道様が見てくれているからと、黙々と善い行いを続けている人もいます。いろいろな成果や結果を残している人というのは、きっと誰も見ていない時でも地道に努力をしているのでしょうね。

「誰も見ていなくてもお天道様が見ている」という言葉は、とても大切な教えだと改めて感じます。

二学期の始業式に校長先生から皆さんに、お話したことを覚えていますか？

それは、「ひとつのことを続けることに、大きな意味がある」というお話でした。もしかしたら、途中、もう止めたい、もう無理、「誰も見ていないから、もういいや」「誰にも見られていないから続けてもしょうがない」と流されそうなとき、ぜひ、この言葉「お天道様が見ているよ」を思い出してほしいと思います。そして、お天道様の力も借りて、三学期も、自分のできることを こつこつと 続けてみてください。

いよいよ明日から、13日間の冬休みになります。楽しみですね。

今年は丑年でしたが、令和四年、来年は寅年です。来年は、どんな年にしたいですか。今年一年を振り返りながら、来年の目標も立ててみてください。

それでは皆さん、よい年をお迎えください！



朝のあいさつ

地域の皆様にご指導いただいています

地域の皆様や公民館のご尽力により、様々な活動で地域の方に講師としてご指導いただいています。新型コロナウイルス感染防止のために、昨年度から地域の方との交流が思うようにできませんでしたが、感染レベルが下がってきていることもあり、ご協力をいただけるようになりました。

登山案内、児童のクラブ活動や読み聞かせ、書道指導、農業体験、竹を使った灯籠づくり等々、親切で丁寧なご指導のおかげで子どもたちは生き生きと活動しています。また、地域に出かけての学習では、皆様に温かく迎えていただき、子どもたちは、地域のよさを実感しています。

今後も地域の皆様のお力を借りながら、地域に誇りをもち、ふるさと本郷を大切にする子どもたちの豊かな心を育てていきたいと考えています。



【読み聞かせの時間】



【書道指導】先生のお話を真剣に聞いています



【竹で灯籠づくり】

修学旅行を実施しました

新型コロナウイルス感染防止のため、延期となっていた6年生の修学旅行を12月6日・7日に実施しました。多くの学校が修学旅行を日帰りや県内に変更する中、群馬・栃木方面への1泊2日の修学旅行に無事に行ってくることができました。

保護者の皆様には、子どもたちの旅行に際しご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。この経験を大切に、卒業に向けて、自分で考え自分で判断し、自分で行動する「自律」の力を育てていきたいと考えています。



持久走記録会の声援ありがとうございました

11月26日の持久走記録会は、松本市野球場をお借りし多くの保護者の皆様に応援していただきながら、実施することができました。ありがとうございました。感染対策のため、活動が制限されることによる子どもたちの体力低下への対応を含め、月間を設定して持久走に取り組みました。月間中は多くの子どもたちが、練習をよくがんばっており、目に見えて体力がついてきました。本番では、真剣に取り組んできた成果を発揮しようと緊張している姿や苦しくても最後まで走り切ろうとする姿にとっても感動しました。保護者の皆様には、休日に一緒に練習したり、実際に野球場を走ってみたりするなどご協力いただき、重ねて感謝申し上げます。



(文責：教頭)